

北海道高等学校文化連盟 70 周年記念大会 第 50 回全道高等学校写真展・研究大会

(1) 開催要項

1. 名 称 北海道高等学校文化連盟 70 周年記念大会 第 50 回全道高等学校写真展・研究大会
2. 主 催 北海道高等学校文化連盟
3. 後 援 北海道教育委員会 函館市 函館市教育委員会 北海道新聞社 函館新聞社
NCV 函館センター FM いるか
4. 主 管 北海道高等学校文化連盟写真専門部 北海道高等学校文化連盟道南支部
5. 当 番 校 北海道函館商業高等学校（主幹校）
北海道函館中部高等学校 北海道函館西高等学校 北海道函館水産高等学校
北海道函館工業高等学校全日制・定時制 北海道七飯高等学校 市立函館高等学校
函館大学付属有斗高等学校 函館ラ・サール高等学校 遺愛女子高等学校
6. 期 日 令和 8 年 10 月 21 日（水曜日）～23 日（金曜日）
10 月 21 日（水曜日）～22 日（木曜日） 写真展
10 月 21 日（水曜日）受付、撮影会
10 月 22 日（木曜日）開会式、作品講評、講演会、入選作品講評
10 月 23 日（金曜日）撮影会作品講評、表彰式、閉会式
7. 会 場 (1) 写真展・開会式・作品講評・講演会・入選作品講評・撮影会作品講評・表彰式・閉会式：
函館サーモン・まるなまホール（函館市民会館）
〒042-0932 函館市湯川町 1 丁目 3 2 番 1 号 Tel0138-57-3111
(2) 撮影会：
ア 函館近郊 1 日乗車券利用コース
イ 函館市内自由散策コース
8. 参 加 資 格 (1) 道高文連に加盟している学校の写真部の生徒とする
(2) 全道写真展に作品を出品している生徒とする
(3) 地区大会に作品を出品している生徒とする
9. 参 加 経 費 (1) 大会参加料 参加生徒 1 名につき 800 円
(2) 作品出品料 単 写 真 1 点につき 1,000 円
組 写 真 1 点につき 1,800 円
(3) 納 入 方 法 参加各校ごとに指定口座（大会事務局）に振り込む
(4) 納 入 期 限 令和 8 年 9 月 18 日（金）まで
10. 出 品 ・ 参 加 申 込 (1) 申 込 方 法 各学校ごとに出品・参加申込書を e-mail の添付ファイルで下記大会事務局へ送信する
(2) 申 込 期 限 令和 8 年 9 月 18 日（金）まで
11. 宿 泊 申 込 宿泊先の斡旋が必要な場合は、別紙の「宿泊・弁当のご案内」に従って、旅行代理店へ直接申し込むこと（取扱業者：日本旅行北海道）
12. 大会事務局 北海道函館商業高等学校（主幹校） 〒041-0812 函館市昭和 1 丁目 1 7 - 1
高文連全道写真展・研究大会事務局 事務局長 荻津 賢（おぎつ けん）
TEL 0138-41-4248 FAX 0138-41-4249
URL <http://www.hakodateshougyou.hokkaido-c.ed.jp/>
e-mail : hakodateshougyou-z2@hokkaido-c.ed.jp
13. 審査会会場 遺愛女子高等学校 本館 2 階 本館講堂
〒040-8543 北海道函館市杉並町 23-11 電話（0138）51-0418

北海道高等学校文化連盟 70 周年記念大会 第 50 回全道高等学校写真展・研究大会

(2) 実 施 要 領

1 : 日 程

- (1) 写真展 令和 8 年 10 月 21 日 (水) ～22 日 (木) 函館サーモン・まるなまホール
 (2) 研究大会 令和 8 年 10 月 21 日 (水) ～23 日 (金) 函館サーモン・まるなまホール

第 1 日目 : 10 月 21 日 (水) 会場 函館サーモン・まるなまホール (函館市民会館)、他

9:00	9:30	12:00	15:30	16:30
開場	受付 (ホワイエ) ～正午まで		※正午以降の受付は翌日 9:00～9:30	
	撮 影 会 ア 函館市電 1 日乗車券利用コース* イ 函館市内自由散策コース		デジタル データ 提出 (ホワイエ)	

※ 1 日乗車券は、事前申込の場合受付で引き渡しとなり、それ以外は市内宿泊施設等で購入可能です (このページ下を参照)。
 写真展 9:00～16:30 (展示室・大会議室・小ホール)

第 2 日目 : 10 月 22 日 (木) 会場 函館サーモン・まるなまホール (函館市民会館)

9:00		9:30		10:00		12:00		13:00		14:30		16:00		16:45	
開場	入場 (受付)	開会式	作品講評 (展示室・大会議室)			昼 食			講 演 会 (大ホール)	入選作品講評 (大ホール)	撮 影 会 作品展示 (ホワイエ)				
			撮影会写真デジタルデータ提出 (ホワイエ)												

写真展 9:00～16:30 (展示室・大会議室・小ホール)

第 3 日目 : 10 月 23 日 (金) 会場 函館サーモン・まるなまホール (函館市民会館)

9:00	9:30	10:45	11:00	12:00
開場	(大ホールへ)	撮影会作品講評 (大ホール)	閉会式・表彰式 (大ホール)	後片付け 等

支部専門委員への作品返却 10:00～11:00

2 : 会 場

- (1) 写真展、開会式、作品講評、講演会、入選作品講評、撮影会作品講評、表彰式、閉会式
 函館サーモン・まるなまホール (函館市民会館) 〒042-0932 函館市湯川町 1 丁目 3 2 番 1 号
 電話番号 0138-57-3111

・開閉会式	}	大ホール	・写真展	展示室・大会議室・小ホール
・表彰式			・撮影会作品展	大ホール前ホワイエ
・講演会			・受 付	大ホール前ホワイエ
・入選作品講評			・大会本部	小会議室 2
・撮影会作品講評				

- (2) 撮影会 : 函館市内・近郊自由散策
 ・函館市電 1 日乗車券 (800 円)
 販売 宿泊斡旋業者 (日本旅行) の宿泊予約サイトで購入可能
 ※現地での販売場所は、右の 2 次元コードでお確かめください。

市電 1 日券販売所



3：作品作成方法および出品方法について

(1) 作品規定

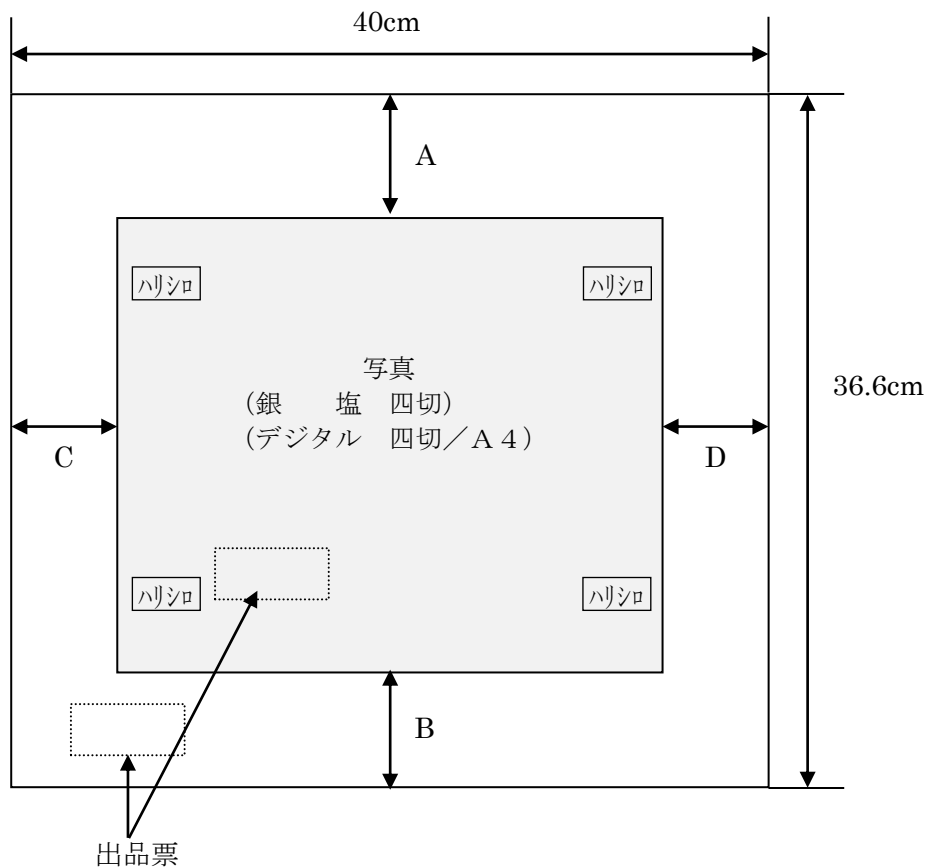
- ・各支部の写真展で選ばれた作品であること。
- ・生徒自身が高校入学後に撮影した未発表の作品であること。
- ・銀塩写真は白黒またはカラーで、四切印画紙の中に焼き込んだもの（四切ワイドは不可）で、デジタル出力の作品は四切サイズ又はA 4サイズの出品を認める。余白の大きさは問わない。
- ・1枚の印画紙に何カット焼き込んでも良い。（1枚の印画紙に複数カット焼き込んだものは単写真として扱い、共同制作は全国大会への審査対象にはならないが出品を妨げるものではない）
- ・組写真は4枚以内とする。（共同制作は全国大会への審査対象にはならないが出品を妨げるものではない）
- ・以下のものは不可とする。
 - ①著作権フリーの写真素材ソフトを直接的間接的に使用した作品
 - ②動画から切り取ったもの
 - ③過度の加工がされたもの（例：写真の合成、写っているものを消去、モノクロ写真の一部に色をつける等）
 - ④生成A I を利用したもの

(2) 出品規定

(ア) 写真の貼り方

- ①白ボール紙（80×110cm）を6等分した台紙（40×36.6cm）の上に写真を貼る。

写真はメンディングテープを用いて台紙（図中「ハリシロ」部）に貼る。

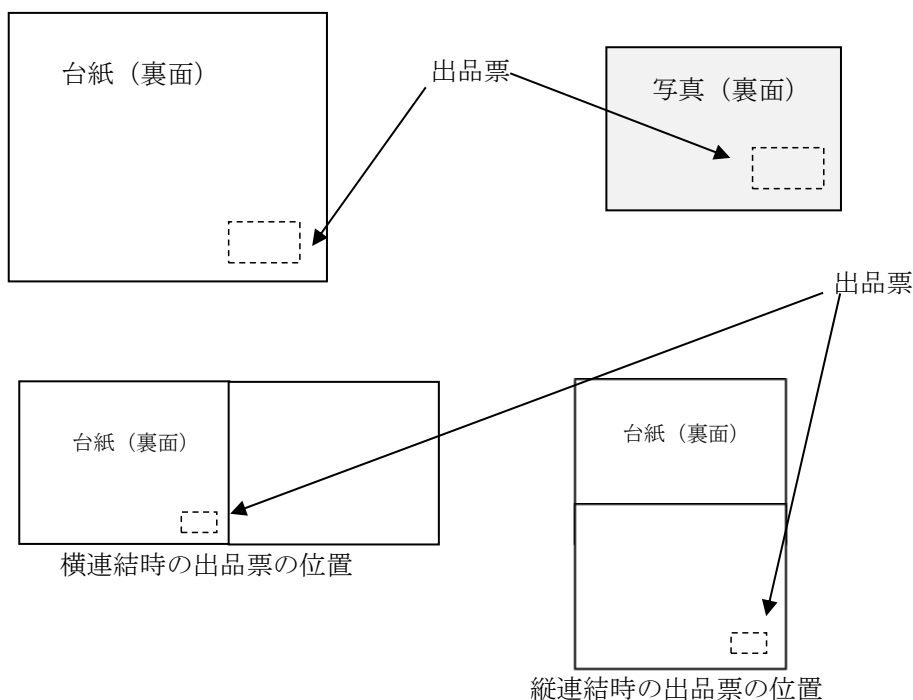


- ②写真が縦位置写真でも横位置写真でも、台紙は横位置で使用する。
- ③写真が縦位置写真でも横位置写真でも、写真は台紙の中央に貼る。
- ④台紙と写真との天地左右の間隔（余白）は均等とする。（ $A=B$ 、 $C=D$ ）

（イ）出品票の貼り方

- ①出品票は台紙の裏及び写真の裏（表面から見て左側）にメンディングテープを用いて貼る。
- ②出品票の貼付は作品と同じ向きにする。
- ③出品票への記入は楷書で記入し、記入漏れがないように注意する。
- ④共同制作の場合は、全ての出品票に制作者全員の名前を記入すること。

※出品票は、函館商業高校高校ホームページからダウンロードしてください。



（ウ）組写真の出品方法

- ①各写真のサイズは、キャビネまたは2Lとする。台紙は単写真と同じく、白ボール紙を横位置で使用する。
 - ②台紙は2枚組の時は1枚、3～4枚組の時は1枚もしくは2枚使用する。
 - ③台紙を2枚使用した場合は、メンディングテープを用いて連結させる。連結方向は縦、横どちらでも可とする。ただし、台紙は必ず横位置で使用する。
 - ④出品票の貼り方は、台紙が1枚の場合は単写真と同じ位置に貼る。縦連結時は台紙裏面の下側に、横連結時は台紙裏面の左側に単写真と同様の位置に貼る。
 - ⑤写真を台紙に貼るときは、別紙の「組写真組み方例」を参考にしてください。
 - ⑥台紙を2枚連結時は、写真が貼ってある面が内側になるように折りたたんで出品する。
- ※この際、プリント面同士が付着するのを防ぐため、間に白紙を挟むようにしてください。

(エ) キャビネ（2L）の作成・提出について

- ①全道出品作品のキャビネ(2L)は支部ごとに出品番号順にまとめ、封筒に入れて作品と一緒に送付する。
- ②キャビネ(2L)の写真の裏面に出品票を貼ること。（組写真の場合はキャビネ(2L)判1枚に出品作品と同一の配置でプリントしたものを提出する）
- ③入選作品以上のキャビネ(2L)は保存のため返却しない。

※キャビネ(2L)は大会写真展作品集の原稿として使用されます。出品作品と同じようにトリミング、調子も合わせてプリントしてください。

(オ) キャビネ（2L）のデジタルデータの提出について

各支部の専門委員はキャビネ(2L)をスキャニングしてデジタルデータ化した画像ファイルを作成してください。ファイル名を『支部名・3ケタ番号・「作品タイトル」・作者氏名』とし、形式はJPGのみで解像度はおおむね300～400dpiとしてください。（例：道南005「タイトル」石川啄木.jpg）

※タイトル名は正確に入力願います。

※必ずスキャンした画像データを提出してください。

提出方法：上記データを格納したフォルダ（フォルダ名＝支部名）をご自身または校務アカウントのGoogle Driveにアップロードし、そのリンクを当番校のメールアドレス宛に送信してください（共有の設定を「リンクを知っている人全員」に変更）。

(3) 出品点数

総数415点	石狩	139点	、	道南	31点	、	後志	21点
	空知	23点	、	上川	52点	、	道北	15点
	オホーツク	15点	、	釧路	39点	、	十勝	47点
	苫小牧	18点	、	室蘭	15点			各支部以内とする

4：出品・参加申込 各学校

各顧問は、e-mailの添付ファイルで、下記大会事務局へ送信してください。

参加申込書ファイルは、大会事務局（函館商業高等学校ホームページ）からダウンロードしてください。

書式は絶対に変更しないでください。出品のみの場合でも参加申込書を提出してください。

宛 先	hakodateshougyou-z2@hokkaido-c.ed.jp 北海道函館商業高等学校全道写真大会事務局 荻津 賢
期 日	令和8年9月18日（金）必着

※メールの件名は、「〇〇高校全道申込」とし、学校名がわかるようお願いします。

5：出品料・参加料 各学校

金融機関名	北海道銀行 美原支店
口座名	北海道函館商業高等学校当番校会計 代表 太田 和浩 (ホッカイトウホコダテショウギョウコウトウカッコウトウバンコウカイケイ タヘイヨウ オタ カズヒロ)
振込先	普通預金 店番：210 口座番号：1231318 (函館商業高校 函館市昭和1丁目17-1 0138-41-4248)
納付期日	令和8年9月18日(金)

※振込人氏名は個人名ではなく、**必ず学校名で**振り込んでください。

名称は例の通り**略称**でお願いします。

(例) ~~北海道函館商業高等学校~~ → **函館商業高校** (ハコダテショウギョウコウ)

※金融機関の振込利用控をもって作品出品料・大会参加料の領収書とさせていただきます。

6：作品搬入方法 各支部

各支部専門委員は、台紙や写真に傷がつかないように段ボール箱等に作品をまとめて入れ、緩衝材等を利用してしっかりと荷造りをし、キャビネ(2L)と出品目録を同封の上、下記へ送付してください。

宛先	〒041-0812 函館市昭和1丁目17-1 北海道函館商業高等学校 全道写真大会事務局 荻津 賢
電話	0138-41-4248 FAX: 0138-41-4249
期日	令和8年9月18日(金) 必着

7：出品目録のデータファイル 各支部

各支部専門委員は、e-mailの添付ファイルで、下記へ送信してください。

出品目録ファイルは、函館商業高校のホームページからダウンロードしてください。学校名は正式名称(〇〇高等学校)で記入してください。(公立高校は北海道を除く)

書式は絶対に変更しないでください。

宛先	hakodateshougyou-z2@hokkaido-c.ed.jp 北海道函館商業高等学校全道写真大会事務局 荻津 賢
期日	令和8年9月18日(金) 必着

8：作品返却

大会3日目(10月23日)午前10:00より、写真展会場で各支部専門委員の確認のもとに支部単位で返却します。なお、送付に宅配便を希望する支部は、事前に大会事務局へご連絡願います。

9：審査

審査日：10月2日（金）午前9時より遺愛女子高等学校 本館2階 本館講堂で行います。
函館市杉並町23-11 Tel：0138-51-0418

審査員 審査委員会（専門委員会にて選出） ◎：審査委員長 ○：審査委員

- ◎ 稲津 雄二（釧路商業高校）
- 鈴木 克幸（札幌月寒高校）
- 河原 勇滋（札幌琴似工業高校）
- 石川 大朗（大麻高校）
- 西根 孝律（札幌創成高校）

10：表彰

最優秀賞	1点（賞状・盾）
優秀賞	4点（賞状・盾）
入選	応募総数の1割以内（賞状・メダル）
佳作	応募総数の3割以内（賞状）

11：全国総合文化祭推薦基準について

- (1) 翌年3月に卒業する生徒は除く。
- (2) 総文祭出品作品は一人一作品とする。全道大会の最優秀賞、優秀賞作品は自動的に総文祭に出品されるが、同一の生徒が最優秀賞、優秀賞を受賞した場合は最優秀賞の作品を総文祭に出品する。
- (3) 原則として(2)を全国推薦作品とする（3年生は除く）。全国作品は合計10作品となる。
- (4) 共同制作作品は除く。

12：講演

講師 松 山 浩 司 （まつやま こうじ） 氏

演題 あなたの心にシャッターを！

～日常がアートに変わる！ 撮って楽しい、見返して嬉しい、写真の楽しみ方～

プロフィール

1961 年 乙部町生まれ

1983 年 北海道教育大学函館分校卒業

1983 年より高校教員となり、以前よりカメラに興味がありながら、もっぱらクラスの生徒の行事での様子を記録的に撮影する程度。

1996 年頃に北海道教職員美術展写真部門に出品することを契機に本格的に写真作品を撮り始める。その後、北海道写真協会に入会し、写真道展に出品。入賞入選多数につき、現在は北海道写真協会会友。カメラ雑誌「アサヒカメラ」（現在は廃刊）のモノクロ作品部門での入選経験あり。

高校教員時代は複数の部活動顧問を担当したが、退職前の数年間は写真部顧問を務めた。

2012 年より北海道写真協会函館支部長

2015 年より道新文化センター函館の講師として「デジタルカメラ撮影入門講座」を担当中。



13：作品講評

写真展会場で、第2日目の10月22日（木）に次の10名が分担して行う。

千田 周二 （札幌北高校）	西根 孝律 （札幌創成高校）
鈴木 克幸 （札幌月寒高校）	小塩 大輔 （富良野高校）
河原 勇滋 （札幌琴似工業高校）	高須美津也 （旭川永嶺高校）
石川 大朗 （大麻高校）	渡邊 博道 （帯広南商業高校）
猪田 悠司 （江別高校）	清水 孝 （鹿追高校）

14：入選作品講評・撮影会作品講評

入選作品講評は、審査委員長 稲津 雄二 氏（釧路商業高校）が行う。

撮影会作品講評は、松山 浩司 氏 が行う。 ※12（7ページ）参照

15：写真撮影会要領

1 日時 令和8年10月21日（水） 9：30～16：30

2 コース (1) 函館近郊1日乗車券利用コース
(2) 函館市内自由散策コース

※市内1日市電乗車券について

宿泊幹旋業者（日本旅行）の宿泊予約サイトで購入可能です。（1枚800円）→1ページ
開会式後の市電乗り場は、かなりの混雑が予想されます。乗務員等の指示に従ってください。

3 本部・緊急連絡先 函館サーモン・まるなまホール（函館市民会館）
0138-57-3111 函館市湯川町1丁目32番1号

4 撮影会作品提出 10月21日（水）15:30～16:30、または22日（木）10:00～13:00
提出場所：函館サーモン・まるなまホール（函館市民会館）1階ホワイエ・撮影会作品受付

- ① 撮影会データ提出は、各校 **JPEG データ1点**とします。
- ② 当番校で用意するPCへ各校で写真データを保存していただき、当番校がプリントします。
（提出用のメディアとして **SDカードまたはUSB-TypeAの記憶装置を各校でご用意ください**）
- ③ データ名を「支部・学校略称」にしてデスクトップ上の指定フォルダに保存してください。
例：「道南函館商業.jpg」
- ④ 撮影会作品返却（L判プリント写真）は、各校でお持ち帰りいただきます。
- ⑤ 撮影会作品講評では時間の都合により提出作品の全てを講評できない場合があります。

5 その他

- ① 公共の場所では撮影態度・行為等で一般の人の迷惑にならないようにしてください。
- ② 私有地に許可なく入らないでください。また、河川、港湾施設、鉄道施設周辺等では単独行動を控えるとともに、立入禁止区域には絶対に入らないでください。
- ③ 撮影時には顧問の指導のもとで事故にあわないように十分注意してください。
- ④ 人物を撮影するときは、必ず相手の同意を取るように心がけてください。
- ⑤ 商業施設内も同様に、許可なく撮影できないのが基本です。
- ⑥ 撮影会当日（21日）は、昼食弁当の幹旋はありません。各自で適宜おとりください。

6 観光案内（参考）

- ・函館市観光ガイドは右の二次元コード（または下記URL）で入手可能です。
- ・テーマ別の観光ガイドも掲載されています。

はこぶら で 検索 → <https://www.hakobura.jp/pamphlets> →

函館観光ガイド



16：会場案内

函館駅(左下)～会場(右下)



会場周辺拡大図 付属の駐車場(記号「P¥」)は駐車券認証で2時間無料



18：施設案内

